

第52号

岡山柔道整復師会報



日整全国少年柔道大会にて



第52号 おすすめ特集記事

- 第46回定期総会 協同組合第4回通常総会 P7
- そうじゃ吉備路マラソンケアに参加して P14
- 第33回 日整全国少年柔道大会団体戦 P16
第14回 日整全国少年柔道「形」競技会 P17

公益社団法人
岡山県柔道整復師会

<https://okayama-jusei.or.jp/>

最新情報はこちら



オンライン資格確認の運用が開始されました。
インターネットのセキュリティ対策はもうお済みですか？

キャンペーン
特価

セキュリティソリューション



UTM

(統合脅威管理)

サイバー攻撃に備える強固なゲートセキュリティ



- サイバー攻撃・被害の増加
- 個人情報保護法の厳罰化
- 加速する電子化への対応

IoT時代の必需品



Wi-Fi機能内蔵モデル
もあります

オプション: ウィルス対策サービス WithSecure Elements 5年

柔道整復師専用保険請求システム

レセプトヘルパー

Part 8

- 多彩な窓口機能
- 受付・レジ機能強化
- 自費入力・管理に対応
- 幅広いオプション機能で経営をサポート
- バーコード、レシートプリンタ等の追加オプションも充実

OA.システムシャープ

本社 〒761-8062 香川県高松市室新町3-7
公式サイト <https://www.oasharp.co.jp/>

お問合せ

0120-1611-68 担当: 松原

メール: 右側のQRコードを読み取り、
フォームをご記入の上送信してください。





巻頭言

避けては通れない オンライン化の流れを今こそ身の内に!!

公益社団法人 岡山県柔道整復師会
会長 山崎 邦生

会員のみなさま、平素から岡山県柔道整復師会の業務遂行にご理解、ご協力を賜わり誠にありがとうございます。衷心より厚くお礼申し上げます。

すでに桜の時期も終わり、ツツジやサツキの時期になりました。会員のみなさまにおかれましては、新年度が始まり、新たに気持ちで日々の業務に邁進しておられると思います。

昨年12月2日には、オンライン資格確認導入が義務化され、新規の保険証の発行はなくなりました。会員各位にはマイナ保険証カードリーダーやそれに伴う機器の購入をしていただき、やむを得ない事由がある方を除いて全ての方にご対応いただいておりますこと、心から感謝申し上げます。高齢者に該当する方々にもご対応いただき意識の高さに敬服しております。AIやICTなどデジタルのめまぐるしい進歩と変化の中で、オンライン化の流れは私たち柔道整復師にも避けて通れない問題となっています。特に、近い将来、柔道整復療養費のオンライン請求が始まります。支給申請書の紙での請求がなくなり、全てがオンラインで終結する時代が目の前に迫っています。医療の方ではすでに始まっており、私たちの業界にもオンラインでの請求、審査、支払いといった流れが出来上がってきます。利便性が高まり、事務の効率化が図られます。しかし、一方で、AIを使ったチェックや過誤調整といった馴染みのない仕組みも構築されていきます。早め早めに情報提供がなされると思いますが、みなさまの中には技術的な問題などにより、すんなり受け入れることが難しい方もあるかと思えます。しかし、私たちの意識としては、そういったデジタル化の流れを常に意識し、いつでも対応できる心構えをしておくべきだと思います。オンライン化によって、請求、審査、支払いの効率化が図られ、よりスムーズで迅速な支払いに繋がると思えます。これにより正確で全国標準化された審査基準となりますが、一方で健全なより質の高い施術も求められていくと思えます。

柔道整復療養費は年々大きく減少しており、私たちの経営状況は厳しさを増すばかりです。その原因は様々考えられますが、そうした中でも、現状の審査基準に則り、また業務範囲、取扱い可能な業務を逸脱することなく、誇りある柔道整復の業務に邁進していただきたいと願うばかりです。

療養費に係る受領委任制度は堅持されなければなりません。もちろん厚生労働省もその考えですし、日本柔道整復師会、岡山県柔道整復師会としてもその思いは変わりません。その為には、社会的信頼や保険者、行政への信頼も維持し、決して落胆されることのないような柔道整復師でなければならないと思えます。受療委任払いは私たちにとって生命線です。保険の取扱いが出来るという他に例を見ないこの特権を如何に有効に活用していくか大事なところだと思います。好き勝手に保険取扱いが出来るわけではありませんので、課せられたルールはしっかりと守り、それでいながら国民のみなさんの健康保持増進に資する施術を行っていくことが大事だと思います。

とは言いつつも、現状厳しさを増すばかりです。保険取扱いばかりではやっていけないという先生方も事実多くなっています。そうすると保険取扱い以外で何とか収益が得られる方法はないのか、長尾淳彦日整会長も色々なビジョンを示しながら、考え得る様々な施策を打ってきているところです。施術室の有効活用、業務範囲の中で出来る施術の検討、関連業種の業務拡大、またAI等を活用したアプリ開発、クラウドを使った請求や保険請求に係るデータ収集、またそれに伴う業務効率化とコストの削減、料金改定の根本的見直し等々、実現しなければならない課題は山積しておりますが、それを1つずつ丁寧に検証し、実現に向けて努力しているところです。

今年のご存じの通り、令和7年度料金改定があります。医療費高騰が叫ばれ、健保連などは8割が赤字になっているという現状を踏まえると、決して楽な料金改定にはならないと思います。そうした中でも、会員のみなさまにとって少しでも実感が得られる料金改定にしたいと考えております。今年後半には医療の料金改定が始まり、早晚その結果が見えてきます。私たちの料金改定はその後になります。それまでに色々な情報を収集し、より効率的、より効果的な料金改定に繋がられるように準備を整えておきたいと思っております。引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

柔道整復療養費は年々大きく減少しており、私たちの経営状況は厳しさを増すばかりです。その原因は様々考えられますが、そうした中でも、現状の審査基準に則り、また業務範囲、取扱い可能な業務を逸脱することなく、誇りある柔道整復の業務に邁進していただきたいと願うばかりです。今は辛抱の時です。この辛苦に耐えて大きく飛躍する時が必ず来ます。その時のために今はエネルギーをしっかりと蓄積しておかなければなりません。そのエネルギーとは様々な研修であり、学習であり、人間磨きです。これからは過去の時代とは違うステージの業界になります。それは患者様の生活様式が変わること、我々を取巻く社会環境が大きく変化することやAI、IT関連をはじめとする社会インフラが変わること、それにより人間にとっての価値観が変わることなどが挙げられると思います。こうした環境変化の中、業界もその影響を受けないはずはありません。大きく変化していく社会がどのように業界を動かすのか注視しなければなりません。

しかし一方で、柔整業界も政府のデジタル化、IT化によるオンライン化、国民意識の変化、業界の多様化、社会保障費の増大に対する批判等により、更に厳しく評価される時代になってきたと言えると思います。

超音波観察装置の普及は、私たちの業務のあり方を刷新し、患者様の信頼も大きくなるものと期待しています。学術部や保険部等では研修等により、会員のみなさまの技術、観察判断能力を向上させ、患者様の信頼度をさらに高め、ひいては患者数のUP、収益の拡大に結びつけ、みなさまの期待に応えられるように努力しています。

岡山県会員のみなさまには療養費の取扱いに関して非常に真面目に取り組んでいただいています。しかしそれが、収益に繋がっているわけではありません。しっかりとご自身の業務を見直していただき、請求できる外傷についてはしっかりと請求していただき、その根拠となる施術録をしっかりと作成していただくことが肝要かと思っております。

私たちは、公益目的活動をしっかりやり遂げる中で社会的信頼度を増し、社会的地位を向上させています。その信頼と努力によって患者数を増やし、収益を上げていくことに繋げていくが大事です。公益性と経済性のシナジーを発揮させることが大事になってきます。

公益目的事業では、総務部、経理部、学術部、保険部、柔道部、広報部、救護・ボランティア部それぞれの活動があります。受領委任払いの推進、国民の体位向上、健康増進、学術研鑽、救護・ボランティア活動に象徴される社会活動、それらの広報活動などです。これらの事業は全て地域住民、県民の皆様の利益に資する活動です。この活動を通して社会的信頼を得ております。こういった社会的公益活動をしっかりと県民のみなさまへアピールしていくことも組織としての役目だと思えます。

また、政治活動は業界にとって大変重要な活動です。様々な業界があらゆる手段を講じて政治的活動をしています。私たちが訴える要望は、直接、行政に要望しても中々実現することはありません。それを政治の力によって行政へ届け、業界の地位向上や発展には繋げなければなりません。行政に届き、目にとまり、耳に聞こえなければ業界は良くなりません。それを届けてくれるのが政治の力です。

政治は日本国と日本国民の安心、安全のためのものです。その国民の安心、安全に貢献するものの一部として柔道整復の組織があります。政治から取り残されることのないよう、しっかりと政治に関わり、声を届けようではありませんか。私たちの声は民衆、地域住民、国民の声です。政治は国民（患者様、柔整）の声を聞いてくれます。政治と国民と行政、これは三位一体です。お互いに協調し合い、牽制し合い、嚮導^{きやうどう}し合うものだと思います。このバランスをしっかりとることで業界自身が向上していきます。

今年の参議院選挙は7月に行われます。厳しい選挙になることが予想されていますが、私たちにとって良い結果になるよう会員各位の絶大なるご支援とご協力をお願いいたします。

私たちの生活は大変厳しいものになっています。しかし、後ろ向きばかりではられません。前を向いて明るい未来に向かって進んでいこうではありませんか。もう少しの辛抱です。会員のみなさまの力強い生命力と柔道整復に対する熱い思いを業務にぶつけてください。さらに飛躍できるようみなさまとともに力を合わせて参りたいと思います。今年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

令和7年4月24日 日整にて

会員の各施術所の安全、安心の印が、この会章です。



この会章を提示施術所は、安心して通院して戴けますので、宜しくお願い致します。

会 務 報 告

令和6年4月～令和7年3月

令和6年 4月

- 1日 塚崎理事、朝日医療大学校入学式出席
藤原理事、美作市スポーツ医療看護専門学校入学式出席
- 8日 保険審査会（事務局）
- 9日 山崎会長、日整部長連絡会議（日整会館）
- 10日 労災保険審査会（岡山労働局）
- 12日 県柔道整復療養費審査委員会（全国健康保険協会岡山支部）
- 15日 国保連合会審査会（岡山県国保連合会）
- 17日 監査会（事務局）
- 22日 第1回理事会（Web会議）
- 23日 山崎会長、日本柔道整復接骨医学会理事会（接骨医学会）
- 24日 山崎会長、日整理事会（日整会館）
- 26日 山崎会長、第29回検討専門委員会（東京）
- 28日 山崎会長他、中国ブロック理事会・監査会（岡山県事務局）

令和6年 5月

- 7日 入会希望者面談（事務局）
- 8日 保険審査会（事務局）
- 9日 労災保険審査会（岡山労働局）
- 10日 山崎会長、日整部長連絡会議（日整会館）
- 15日 県柔道整復療養費審査委員会（全国健康保険協会岡山支部）
- 17日 国保連合会審査会（岡山県国保連合会）
第1回理事会（Web会議）
- 19日 第46回定期総会（ANAクラウンプラザホテル）
- 26日 **岡山柔整杯**（倉敷武道館）
- 27日 おかやまマラソンケアステーション意見交換会（岡山県庁）
- 28日 エネルギー文化・スポーツ財団助成金目録贈呈式（事務局）
- 31日 山崎会長他、厚生局・県庁訪問

令和6年 6月

- 4日 山崎会長、日整部長連絡会議（日整会館）
山崎会長、日整理事会（日整会館）
- 7日 保険審査会（事務局）
- 9日 山崎会長、(公社)京都柔道整復師会社団設立70周年記念式典（ホテルオークラ京都）
- 12日 労災保険審査会（岡山労働局）
県柔道整復療養費審査委員会（全国健康保険協会岡山支部）
- 14日 国保連合会審査会（岡山県国保連合会）
- 15日～16日 山崎会長、日整北信越学術大会長野大会（ホテルメトロポリタン長野）
- 20日 常任理事会（Web会議）
- 22日 山崎会長、接骨医学会理事会・評議委員会・総会（接骨医学会）
- 23日 山崎会長他、日整通常総会（日整会館）
超音波観察装置勉強会（事務局）
- 25日 第3回理事会（Web会議）
- 29日～30日 山崎会長、日整九州学術大会佐賀大会（ホテルグランデはがくれ）

令和6年 7月

- 4日 山崎会長・塚崎理事、日整保険部会（日整会館）
- 5日 山崎会長、日整部長連絡会議（日整会館）
- 8日 新入会員カルテ指導（事務局）
- 9日 労災保険審査会（岡山労働局）
保険審査会（事務局）
- 12日 県柔道整復療養費審査委員会（全国健康保険協会岡山支部）
山崎会長、日整広告検討会（日整会館）
- 14日～15日 山崎会長、日整四国学術大会香川大会（マリンパレスさぬき）
- 17日 国保連合会審査会（岡山県国保連合会）
- 19日 常任理事会（Web会議）
- 20日 日整中国学術大会鳥取大会開会式（ANAクラウンプラザホテル岡山）
- 21日 日整中国学術大会鳥取大会（オンライン開催）
- 24日 山崎会長、日整理事会（日整会館）
- 25日 第4回理事会（Web会議）
- 28日 夏期学術研修会（くらしき健康福祉プラザ）

令和6年 8月

- 2日 療養費の算定基準一部改定等における担当者説明会（国保連合会）
- 3日 藤原副会長、美作スポーツ医療看護専門学校関係者評価委員会（美作専門学校）
- 6日 労災保険審査会（岡山労働局）
- 8日 山崎会長、日整部長連絡会議（Web会議）
- 9日 保険審査会（事務局）
- 11日 山崎会長、兵庫県岩本芳照先生叙勲受章祝賀会（ANAクラウンプラザホテル神戸）
- 14日 県柔道整復療養費審査委員会(全国健康保険協会岡山支部)
- 16日 国保連合会審査会（岡山県国保連合会）
- 18日 第2回匠の技伝承プロジェクト指導者養成講習会（日整会館）
- 20日 第5回理事会（Web会議）

令和6年 9月

- 4日 新入会員カルテ指導（事務局）
- 5日 山崎会長、日整部長連絡会議（日整会館）
- 7日～8日 山崎会長、日整東京学術大会(帝京平成大学)
- 9日 保険審査会（事務局）
- 10日 労災保険審査会（岡山労働局）
- 11日 県柔道整復療養費審査委員会(全国健康保険協会岡山支部) 保険部会(Web会議)
- 13日 国保連合会審査会（岡山県国保連合会）
- 15日 保険研修会（くらしき健康福祉プラザ） 第6回理事会(くらしき健康福祉福祉プラザ)
- 25日 山崎会長、日整理事会出席（日整会館）
- 26日 山崎会長、岡山県知事・保健福祉部長表彰式出席（岡山県庁）
- 28日～29日 山崎会長、愛媛県保険研修会(愛媛県美術館) 超音波観察勉強会(事務局)

令和6年 10月

- 2日 山崎会長・塚崎理事、日整保険部長会議(日整会館)
- 3日 山崎会長、日本柔道整復接骨医学会理事会(接骨医学会)
- 6日 山崎会長、(公社)愛知県柔道整復師会社団60周年記念式典出席(名古屋観光ホテル) 日整全国少年柔道大会強化練習会(児島武道館)
- 8日 労災保険審査会（岡山労働局）
- 9日 保険審査会（事務局） 救護部会(事務局)

- 10日 日整部長連絡会議（Web会議）
- 11日 県柔道整復療養費審査委員会(全国健康保険協会岡山支部)
- 13日 吉備高原車いすマラソン大会ケアステーション(吉備中央町)
- 14日 山崎会長、(公社)愛知県柔道整復師会社団設立55周年記念式典出席(ホテルメトロポリタン長野)
- 15日 小出理事、日本スポーツ振興センター災害共済給付事業運営協議会（岡山県医師会）
- 16日 国保連合会審査会（岡山県国保連合会）
- 18日 山崎会長、塚崎理事、日整オンライン請求打合せ会議(日整会館)
- 26日～27日 山崎会長、日整近畿学術大会和歌山大会 (SHIRAHAMA KEYTERACE HOTEL SEAMORE)
- 28日 第7回理事会（Web会議）
- 30日 山崎会長、オンライン請求に関する会議(日整会館)

令和6年 11月

- 2日 超音波観察勉強会（事務局）
- 3日 山崎会長、富永敬二先生旭日双光章受章祝賀会出席(ホテルニューオータニ佐賀)
- 5日 山崎会長、環太平洋大学にて講演
- 6日 山崎会長、日整部長連絡会議（日整会館）
- 7日 山崎会長、日整危機管理会議（日整会館）
- 8日 労災保険審査会（岡山労働局） 保険審査会（事務局）
- 9日 小笠原理事、おかやまマラソンレセプション出席（ANAクラウンプラザホテル岡山）
- 10日 **おかやまマラソンケアステーション**(岡山市) 第3回匠の技伝承プロジェクト指導者養成講習会(Web講習)
- 13日 県柔道整復療養費審査委員会(全国健康保険協会岡山支部) 国保連合会審査会(岡山県国保連合会)
- 16日 日整学術・生涯学習講習会（日整会館）
- 17日 **日整全国少年柔道・形競技会**（講道館）
- 20日 山崎会長・塚崎理事、日整保険部会(日整会館)
- 22日 山崎会長、オンライン請求に関する事前説明会(日整会館)
- 23日～24日 山崎会長、日整東海学術大会静岡大会 (浜松市福祉交流センター) **岡山県社会人柔道優勝大会出場**(岡山武道館)
- 25日 第8回理事会（Web会議）
- 26日 山崎会長、日整理事会（日整会館）
- 27日～28日 山崎会長、日整青森県研修会出席
- 29日 山崎会長、日本柔道整復接骨医学会理事会(接骨医学会)
- 30日 山崎会長他、日本柔道整復接骨医学会学術大会出席（東京保健医療専門職大学）

令和6年 12月

- 1日 山崎会長他、日本柔道整復接骨医学会学術大会出席（東京保健医療専門職大学）
- 9日 保険審査会（事務局）
- 10日 労災保険審査会（岡山労働局）
- 11日 県柔道整復療養費審査委員会（全国健康保険協会岡山支部）
山崎会長、塚崎副会長、オンライン請求導入に関するWG（日整会館）
- 13日 国保連合会審査会（岡山県国保連合会）
- 14日 山崎会長、日整部長連絡会議（日整会館）
- 15日 山崎会長他、日整社団設立70周年記念式典出席（明治記念館）
- 19日 新入会員希望者面談（事務局）
- 21日 令和7年度予算折衝会議（事務局）
第9回理事会（事務局）

令和7年 1月

- 7日 労災保険審査会（岡山労働局）
- 9日 山崎会長、日整部長連絡会議（日整会館）
保険審査会（事務局）
会員へカルテ指導（事務局）
- 15日 県柔道整復療養費審査委員会（全国健康保険協会岡山支部）
山崎会長、日整保険部会（日整会館）
- 17日 国保連合会審査会（岡山県国保連合会）
- 18日 山崎会長、岡山県医師会新年祝賀会（ホテルグランヴィア岡山）
- 21日 山崎会長、小出保険部長、日整全国保険部長会（日整会館・Web会議）
- 22日 山崎会長、日整理事会（日整会館）
- 25日 第10回理事会(ANAクラウンプラザホテル岡山)
賀詞交歓会(ANAクラウンプラザホテル岡山)
- 29日 山崎会長、オンライン請求導入に関するWG（日整会館）

令和7年 2月

- 1日 山崎会長、九州ブロック保険研修会に出席（福岡県）
- 5日 山崎会長、日整部長連絡会議（日整会館）
新入会員カルテ指導（事務局）
- 7日 労災保険審査会（岡山労働局）
保険審査会（事務局）

- 9日 第4回「匠の技 伝承」プロジェクト指導者養成講習会(Web講習)
- 12日 県柔道整復療養費審査委員会(全国健康保険協会岡山支部)
- 13日 黒川会員、日整「Re:bone」オンライン意見交換会(Web会議)
- 14日 国保連合会審査会（岡山県国保連合会）
- 15日 山崎会長、公益社団法人大阪府柔道整復師会保険研修会（大阪府柔整師会）
- 16日 **第3回岡山学術大会**(くらしき健康福祉プラザ)
- 18日 塚崎理事、新公益法人説明会(国際交流センター)
山崎理事、日本接骨医学会理事会(接骨医学会)
小笠原理事、日整災害担当者会議(Web会議)
- 20日 小出理事、日整介護予防事業担当者会議(Web会議)
- 21日 第11回理事会（Web会議）
- 23日 **そうじゃ吉備路マラソンケアステーション**(総社市)
- 26日 山崎会長、日整理事会(日整会館)
- 27日 山崎会長他、オンライン請求導入に関するWG(日整会館)
- 28日 山崎会長他、オンライン資格確認会議(日整会館)

令和7年 3月

- 1日 倉敷支部、小規模説明会（倉敷市）
- 3日 山崎会長、美作市スポーツ医療看護専門学校卒業式(美作市スポーツ医療看護専門学校)
- 5日 山崎会長、日整部長連絡会議(日整会館)
- 7日 山崎会長他、オンライン請求導入に関するWG(日整会館)
山崎会長、朝日医療大学学校教育課程編成委員会(Web会議)
保険審査会(事務局)
- 8日 山崎会長、関東学術大会栃木大会開会式(宇都宮東武ホテルグランテ)
- 9日 山崎会長、関東学術大会栃木大会(栃木文化センター)
藤原副会長、朝日医療大学卒業式(朝日医療大学)
- 10日 労災保険審査会(岡山労働局)
- 12日 県柔道整復療養費審査委員会(全国健康保険協会岡山支部)
- 13日 会員にカルテ指導(事務局)
- 14日 国保連合会審査会（岡山県国保連合会）
第12回理事会（事務局）
- 16日 山崎会長、グレート創立50周年記念祝賀会(ラヴィール岡山)
- 19日 山崎会長、日本スポーツ振興センター連絡会議(東京)
- 21日 第1回選挙管理委員会
- 23日 山崎会長、日整全国会長会議（日整会館）
山崎会長他、日整執行委員会（日整会館）
- 25日 山崎会長、療養費検討専門委員会事前レク(日整会館)
- 30日 「投げの形」講習会(岡山工業高校)
- 31日 山崎会長、療養費検討専門委員会(日整会館)

第46回定期総会 協同組合第4回通常総会

FACEBOOKへ▶



令和6年5月19日(日)、公社岡山県柔道整復師会第46回定期総会、協同組合第4回通常総会が、ANAクラウンプラザホテル岡山に於いて行われました。

塚崎副会長の開会宣言で始まり、山崎邦生会長が挨拶を行いました。

議案に沿って話し合わせ、昨年度の事業報告、会計報告、今年度の事業計画報告、予算書報告などがなされました。

永年会員の表彰も行われ、また総会開始前には保険集団指導が行われました。その後、議員の先生方をお迎えし懇親会が開かれ、立食での和やかな時間を皆で過ごしました。



岡山県保健衛生功労者表彰式

FACEBOOKへ▶



令和6年9月26日、岡山県庁3階大会議室に於いて令和6年度岡山県保健衛生功労者表彰式が行われました。山崎会長も来賓としてご列席の元、知事表彰に当会の猪木宏一先生、難波健先生、保健医療部長表彰に永田正太郎先生、林真治先生、三宅廣昌先生、山田修作先生が表彰されました。どちらの先生も大変おめでとうございます。これからも益々のご健勝とご活躍を祈念致します。



賀詞交歓会

FACEBOOKへ▶



令和7年1月25日(土)、ANAクラウンプラザホテルにおいて、(公社)岡山県柔道整復師会 賀詞交歓会が盛大に開催されました。新春の恒例行事として行われた本会には、多数の会員、協同組合の方々が参集し、新年の門出を祝いました。

また、来賓として加藤勝信財務大臣をはじめとする複数の議員の皆様にもご出席いただき、柔道整復の現場に寄せる期待や激励の言葉をいただくなど、大変意義深いひとときとなりました。

参加者同士の交流も活発に行われ、今後の業界発展に向けた意見交換の場としても実り多い会となりました。



第3回岡山学術大会

FACEBOOKへ▶



令和7年2月26日(日)、第3回岡山学術大会がくらしき健康保険福祉プラザで行われました。

午前中は、高橋大助会員の災害、防災について教養講座が開かれました。南海トラフ地震をはじめ、今後予測される大規模災害に備

える中で、地域密着型である私たち柔道整復師が果たすべき役割は少なくありません。避難所や地域の一時医療拠点において、負傷者への応急処置、体調不良の方への対応、高齢者の二次的障害の予防など、柔道整復師だからこそできる貢献があると改めて感じました。

また、平時からの備えとして、地域住民への防災啓発や、災害時における情報共有体制の構築も重要です。災害はいつ起こるかわかりません。だからこそ「その時」に動けるよう、知識と技術、そして連携体制を日頃から整えておく必要があると強く感じました。

この講演を通じて得た知見を日々の業務に活かし、地域の安心と安全に貢献できる柔道整復師でありたいと思います。

その後、河本勝成会員、廣田会員、岡本会員による会員発表が行われました。

午後からは、びわこ成蹊スポーツ大学の、高橋佳三教授にご講話いただきました。一般の方々にも参加して頂き、体幹、骨盤の動かし方を実技、実践を交えてご教示していただきました。

大変有意義な学術大会となりました。



第47回 中国学術大会鳥取大会

FACEBOOKへ▶



令和6年7月20日（土）、日整第47回中国学術大会鳥取大会の開会式、夕食会が岡山県ANAクラウンプラザホテル曲水の間で行われました。

日整長尾会長はじめ竹藤、森川両副会長、徳山学術教育部長にご列席いただき、また加藤勝信先生、逢沢一郎先生、小野田紀美先生、石井正弘先生ご本人にご臨席いただいた他、小林孝一郎先生、衆議院議員秘書の方々のご臨席を賜りました。

学会発表者の佐々木、河本、黒川各先生には長尾会長から表彰状が手渡されました。本当におめでとうございます。

また、鳥取県主管ではありましたが岡山で行うということで急なお願いにも関わらず、多くの部員の先生方、役員の方には快くご協力いただきましてありがとうございました。感謝申し上げます。この経験がさらに次のステップにつながることを期待しております。

翌21日（日）10時からYouTubeで学会が行われました。



令和6年度夏期学術研修会

FACEBOOKへ▶



令和6年7月28日(日)、くらしき健康福祉プラザにおいて、令和6年度夏期学術研修会が開催されました。

明治国際医療大学 鍼灸学部 伊藤和憲先生の特別講演が行われました。また、匠の技として、整復固定法の実技、エコーの体験実施を学びました。

チームに分かれ柔道整復師として必須手技である整復固定法を、橈骨遠位端骨折に対して行い、皆で再確認しました。また、これから導入される新技術としてのエコーを用いた、骨折、腱断裂などを確認する手法を学びました。

その後会員による3分間プレゼンテーションが行われ、充実した研修会となりました。



岡山東備支部総会・懇親会



山田修作

令和7年2月22日(土)、表町3丁目の「アカバナ」にて、岡山東備支部総会・懇親会が開催されました。

山崎会長からの柔整にまつわるホットなお話の後、岡山県柔道整復師連盟の会計報告、今後のより良い岡山東備支部の運営に対する種々のご意見も出て活発な討議等々、そして承認事項も決議されました。

また役員改選に伴い、栗本支部長から大久保新支部長への引継ぎも行われました。親睦会からは国会議員・県議の先生もご一緒下さり、小林孝一郎先生ガンパローコールにて乾杯。逢沢一郎先生からは昨日まで行われていた国会の真っただちな話、与党ならではの外交・国柄のお話、席がお隣になった県議の福田つかさ先生からは県民の生活に根差した地産地消のお魚の話など、まさに車座対話、多岐な話題について会員の先生方と地産地消なお料理も楽しみながらざっくばらんに大いに歓談、有意義な時間が過ごせました。

末筆ながら、栗本前支部長、8年間の長きに渡り支部長としてご尽力下さりありがとうございました。

令和6年度保険研修会

FACEBOOKへ▶



広報部 栗本 雄一

令和6年9月15日(日)、くらしき健康福祉プラザにて保険研修会が開催されました。

特別講演として「根拠に基づいた柔道整復師を目指すには?!」を日整学術教育部長の徳山健司先生にご講演頂き、このままでは柔道整復業界の危機がおとずれる。業界を守っていくためにも、柔道整復の技術、保険請求においても、エビデンスの重要性についてお話されました。業界全体で取り組んでいかないと取り残され衰退の一途をたどってしまうと感じました。

続いて、日整保険部長の山崎邦生先生の講演では、料金改定について明細書無償交付の義務化や料金項目引き上げの結果および長期頻回における料金の適正化などをお話しされました。

各部報告として、岡山柔整研究会の黒川先生が今までに行った研究結果の報告と情報共有を行ってくれました。詳しくは社団のGoogleドライブにアクセスしてご確認ください。

様々な意見や新しい情報など勉強になると思いました。

お昼休憩をはさみ、午後からは保険部より情報提供として「公的審査会における問題点・留意事項」「審査請求・不支給状況について」「オンライン資格確認について」の情報を伝えていただきました。

世の中は日々進化しています。取り残されないよう情報の確認、アップデートが必要です。会から情報が発信されます。メール等確認する癖をつけていかないとイケませんね。

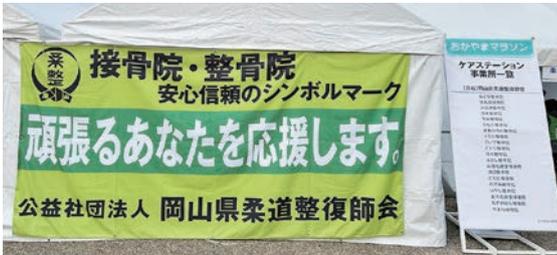


おかやまマラソン2024ケアに参加して

FACEBOOKへ▶



広報部 西江 晃 一



令和6年11月10日(日)、おかやまマラソン2024が行われ、広報兼ケアブーススタッフとして参加しました。

当日は例年になく気温が高く、ランナーの方にとっては大変な天候だったように思います。ケアブースの存在はランナーにもかなり周知されてきているようで、私が朝会場に到着した午前6時半には、すでに走る前のマッ

サージやテーピングを希望される方の列が出来ていました。

また、ランナーが走り終わった後のケアブースは、気温の高さにより痙攣や脱水気味の方が例年とは比べ物にならないほど多く、車イスで運ばれて来る方も大勢いました。

私が今回特に印象に残ったのは、河本勝成先生が利用者の膝の状態を的確に把握し、隣のブースの鍼灸師の先生を呼んで針を打ってもらっていた事です。今までは医師・看護師との関係はあっても、隣同士並んでいる鍼灸師との繋がりはありませんでした。お互いの専門分野で協力できるようになったらさらに魅力あるケアブースとなり利用者に喜ばれるのではないかと感じました。

また、ランナーが走っている待機時間等に、普段話することがない先生と話ができるのも魅力です。私は野球のトレーナーとして整骨院の休日に活動していますが、今までたくさんのトレーナー活動を経験している岡田先生にアドバイスや、私の知らなかったトレーニング方法なども教えていただきました。

毎回マラソンのボランティアに参加すると新しい知識や気付き、様々なことを経験できるので、皆様ぜひ参加されてみてはいかがでしょうか。



そうじゃ吉備路マラソンケアに参加して



FACEBOOKへ▶

小笠原 和寿



令和7年2月23日(日)に「そうじゃ吉備路マラソン」が開催され、私たち(公社)岡山県柔道整復師会、朝日医療大学の学生さんと共にボランティアスタッフとしてケアに参加させていただきました。



当日は早朝から多くのランナーが集まり、地域全体が活気に包まれていました。私たち柔道整復師のボランティアチームは、スタート前のコンディショニング調整から、レース後のクールダウンやケガの応急処置まで、多岐にわたるケアを担当しました。約250名のランナーさんがケアを受けられました。

特に印象的だったのは、完走後に足を引きずりながらブースを訪れたランナーの「ここまで走れてよかった」という笑顔です。疲労や痛みの中にも充実感があり、その思いに寄り添えることが私たちの大きなやりがいだと再認識しました。現場ではテーピングやストレッチ、アイシングなどの基本的な処置に加え、状態に応じた適切な判断が求められ、柔道整復師としての知識と技術を実践する貴重な機会となりました。また、他の施術者との連携や情報共有もスムーズに行え、チームとしての対応力の重要性も改めて感じました。

特に印象的だったのは、完走後に足を引きずりながらブースを訪れたランナーの「ここまで走れてよかった」という笑顔です。疲労や痛みの中にも充実感があり、その思いに寄り添えることが私たちの大きなやりがいだと再認識しました。現場ではテーピングやストレッチ、アイシングなどの基本的な処置に加え、状態に応じた適切な判断が求められ、柔道整復師としての知識と技術を実践する貴重な機会となりました。また、他の施術者との連携や情報共有もスムーズに行え、チームとしての対応力の重要性も改めて感じました。

地域の健康づくりに貢献できるこのような機会に、今後も積極的に関わっていきたくと思っています。

また片岡市長もケアブースを訪れ、直接感謝のお言葉をいただきました。



岡山柔整杯大会結果と岡山県代表

FACEBOOKへ▶



日時：令和6年5月26日（日）

場所：倉敷武道館2階柔道場

■個人戦

（第33回文部科学大臣杯争奪

日整全国少年柔道大会岡山県予選会）

・4年生の部

優 勝：中原 幹太（和柔道クラブ）☆

準優勝：小野 敦聖（磐梨武道館）

第三位：山口 万智（和柔道クラブ）

ク ： 禿 茉優（鹿田柔道スポーツ少年団）

・5年生の部

優 勝：福里 彪月（玉島武道館）☆

準優勝：岡崎 蒼月（磐梨武道館）☆

第三位：伊勢脇一稀（鹿田柔道スポーツ少年団）

ク ： 内山 陽菜（福岡道場）

・6年生の部

優 勝：禿 知優（鹿田柔道スポーツ少年団）☆

準優勝：杉岡 皇成（福岡道場）☆

第三位：山本 晴大（己成館）

ク ： 松平 順成（福岡道場）

■形競技（第14回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道形競技会岡山県予選会）

・競技の部

優 勝：（受）吉永 朋生（取）吉永 侑生（鹿田柔道スポーツ少年団）☆

準優勝：（受）三村 花音（取）吉田 哲生（鹿田柔道スポーツ少年団）

第三位：（受）平野 優人（取）行地 一貴（西大寺武道館）

■団体戦（第12回岡山県柔道整復師会杯争奪少年柔道大会）

優 勝：福岡道場

準優勝：磐梨武道館A

第三位：笠岡彰善館A

ク ： 鹿田柔道スポーツ少年団A



☆印の選手5名及び1組には、11月17日（日）に行われる日整全国少年柔道大会及び日整全国少年柔道形競技会（於：講道館）へ岡山県代表としての出場権が与えられる。

第33回 日整全国少年柔道大会団体戦

FACEBOOKへ▶



柔道部・団体戦監督 牧野 貴 仁

令和6年11月17日(日)、東京・講道館で開催されました標記大会に監督として参加させて頂きました。

今年のメンバーは、歴代最強といっても過言ではないほど素晴らしい選手たちが集結いたしました。中原選手(和柔道クラブ)、岡崎選手(磐梨武道館)、福里選手(玉島武道館)、禿選手(鹿田柔道スポーツ少年団)、杉岡選手(福岡道場)の5名です。各選手たちが力を持っており、個人戦では全国大会レベルの試合で優勝や入賞する選手ばかりです。このようにタレント揃いのチームを率いることは、私にとっても大変プレッシャーを感じておりました。しかし、三村部長が、例年よりもチームワークをより高めるために合同練習会を何度も計画を立てて開催してくださいました。おかげでチーム力は上がり直前の各県代表との練習試合では互角以上の戦いを見せてくれました。私も選手たちに目標として日本一を目指そうと伝え、講道館に向かいました。そして迎えた試合当日、選手たちには、今まで出来ることは全てやってきた、あとは仲間を信じて自分を信じる。そのように伝えて送り出しました。試合開始です。1回戦の相手は熊本県です。良い勝ち方をして波に乗りたいたところでしたが、先鋒の中原選手がポイントを奪われ優勢負け、続く次鋒岡崎選手がよく攻めたが引き分け、中堅の福里選手が一本負けと後がない状況です。ここで、6年生のポイントゲッターふたりの登場です。禿選手も必死に攻めましたがポイントを奪えず引き分け、この瞬間、岡山県の敗退が決まってしまいました。しかし、大将の杉岡選手が意地を見せて1勝をもぎ取ってくれました。(1対2負け)試合後、まさかの敗戦に選手たちは全員、悔し涙を流していました。正直、かける言葉も見つかりませんでした。少し時間を置き絞り出すように選手たちにつたえました。本当に今回は日本一を目指してきたので悔しいと思います。しかし、本気で勝ちに行った姿は立派でした。本当によく頑張りました。胸を張って岡山に帰ろう。そう言う選手たちの目は、もうすでに来年のリベンジに燃えていました。

午後からの形の部でも三村部長の門下生、吉永兄弟が昨年を上回る全国5位という素晴らしい結果をもたらしてくれました。今回も監督として参加させて頂きまして改めまして日本柔道整復師会はじめ、岡山県柔道整復師会の皆様のご尽力あってのこのような子供ファーストの柔道大会が守られている。そのように強く感じました。この場をお借りしまして感謝申し上げます。



第14回 日整全国少年柔道「形」競技会

柔道部長・形監督 三村 真輝

令和6年11月17日(日)、東京・講道館で行われた標記大会に、監督：三村と、鹿田柔道スポーツ少年団 取：吉永侑生・受：吉永朋生が出場させていただきました。

同日午前中には団体戦が行われ、岡山県代表チームが九州の強豪・熊本県に惜敗。同じ岡山県選手団として、団体戦での悔しさを晴らすべく、精一杯の準備をして午後の競技会に向かいました。

今年度のペアは、昨年度も岡山県代表組として出場させていただいたペアで、9月には別の全国大会出場の際に、講道館において講道館指導部長の鮫島元成先生に、直接講道館の形指導を受ける機会を得ることが出来、昨年以上の準備をして大会に臨みました。

昨年優勝の兵庫県・龍野若竹会とは一緒に稽古をした事もある仲で、誰よりもその実力を知っているのに、いかにして彼らを越えるような演武をするか、そして自分たちらしく、かつ鮫島先生に指導いただいた事をしっかり表現していけるか、大会においてもそれを目指して、過去最高の演武をする事を目指してきました。

そして臨んだ全国大会。演武順は12番目。予選組の最終となり、緊張はしていましたが、東京講道館が11組中1位の演武を見せる中、二度目の全国の舞台上で大きなミスは無く無事に演武を終え、12組中1位で予選通過となりました。

決勝は演武順としては後半の7番。決勝も予選同様にしっかり演武をやり切り、ノーミスで終える事が出来ました。結果は第5位という事で、ベスト4表彰には今年もあと一步届きませんでした。岡山県の連続予選リーグ突破を今年も守る事は出来ました。

優勝した兵庫県・龍野若竹会はコロナ禍と台風での中止を挟んで大会5連覇と無敵状態ですが、その大きな目標があるからこそ、吉永兄弟も形に真摯に取り組んでくることが出来ました。まだ中学生になっても形競技を続けてみたいという二人、これから二人の柔道人生がさらに楽しみになりました。

最後に、岡山県の少年柔道家に沢山の御支援・ご声援頂きまして、本当にありがとうございました。選手に代わりまして、心より感謝申し上げます。



第52回 岡山県社会人柔道優勝大会レポート



FACEBOOKへ▶

柔道部 山本高志



令和6年11月24日に岡山武道館にて、社会人柔道優勝大会が行われ、柔道整復師会は岡山県柔整師会として出場させて頂きました。

出場メンバーは、先鋒小合明彦先生、次鋒栗本雄一先生、中堅山本高志、副将高越誠司先生、大将山根一人先生、補欠三村真輝先生の6名です。今回も前回と同様に、第3部1チームのみの出場となりました。第3部は12チームでのトーナメントとなりました。シードであったので、初戦は1回戦を勝ち上がってきた岡山武道館悟柔会となりました。接戦の末2-1で勝ち上がりましたが、準決勝で前回優勝チーム已成館道場との対戦となり、0-5で敗退となりました。結果第3部3位で入賞となりました。組み合わせが良かったというのがありますが、久しぶりの入賞となりました。



今回の大会に参加させてもらったの感想で、前回の大会でも思った事ですが、先ず大会に参加するチームが1チームというのは非常に寂しいという事です。僕が柔整師チームで参加させて頂き始めた初期は2部で2チーム、3部で1チームの計3チームで参加していたと思います。それが年々少なくなり、今や3部で1チームのみとなりました。年齢や、日々のお仕事のことを考えると少なくなるのは必然だと思います。でも僕達は柔道整復師です。資格名に柔道と付いている以上、柔道とは切り離せないものであります。柔道を経験されている先生方、特に20代、30代の若い先生方には、率先して参加して頂きたいと思っています。是非とも来年以降は2チーム以上で、参加したいと思っていますのでよろしくお願いします。

後、社会人大会は非常に新鮮な外傷が多発するので、とても勉強にもなると思います。当会の会員の先生方の素晴らしい施術を、間近で拝見させて頂けるので良い経験になると思います。選手という形ではなく見学だけでも良いと思います。少しでも柔道に興味のある先生方、どんな形でも良いと思いますので参加してみてもどうですか？

最後にこの大会に関わって頂いた先生方、本当にありがとうございました。



新入会員接骨、整骨院紹介

※50音順

あおやま鍼灸接骨院 青山脩平先生

- ・生年月日 平成7年10月25日
- ・柔道段位 無
- ・ご住所 〒709-0611 岡山市東区榑原494
- ・電話番号 086-280-5255
- ・出身校 朝日医療大学校
- ・開業はいつですか？ 令和6年6月
- ・修行された場所は？何年？
美作名倉堂接骨院4年、もみの樹整骨院3年
- ・生涯の仕事として柔整師を選んだ動機は？
学生時代からスポーツでの故障が多く接骨院へ通院していました。その時に将来は怪我や痛みで悩む人々を助けたいと志しました。
- ・趣味、特技 釣り、ゴルフ、野球
- ・今後の抱負、柔整師会に対しての要望など
今後の抱負は地域社会により貢献できるような接骨院にしていきたい。
- ・新入会のご挨拶
皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。このたび、柔道整復師会に入会させていただくことと



なりましたあおやま鍼灸接骨院の青山脩平と申します。
私は、柔道整復師としての技術を磨き、地域の皆様の健康と福祉に貢献することを目指しております。
これまで修行させていただいた美作名倉堂接骨院、もみの樹整骨院での経験を活かし、さらなる知識と技術の向上に努めてまいります。会員の皆様と共に学び合い、情報交換を行いながら、柔道整復の発展に寄与できるよう精進いたします。
また、会の活動にも積極的に参加し、地域社会における柔道整復師の重要性を広めるための取り組みにも貢献したいと考えております。
皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。
今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

松本接骨院 松本耕平先生

- ・生年月日 平成7年8月19日
- ・柔道段位 無
- ・ご住所 〒703-8236 岡山市中区国富2-17-1 YKビルA
- ・電話番号 086-201-1468
- ・出身校 朝日医療大学校
- ・開業はいつですか？ 令和7年1月15日
- ・修行された場所は？何年？
愛知県名古屋市市中村区「山北接骨院」にて7年
- ・生涯の仕事として柔整師を選んだ動機は？
父があん摩・マッサージ指圧師として開業しており、学生時代に部活動（バレーボール）に励んでいた際に、体のケアをしてもらったことと、チームメイトがケガで選手から離れた経験から、ケガを治す仕事をしたいと思い柔整師を選びました。
- ・趣味、特技 息子と遊ぶこと
- ・今後の抱負、柔整師会に対しての要望など
開業したばかりなので、早くより多くの地域の方々や、痛みを抱えている方々をサポートし、貢献できるように



努めてまいります。
・新入会のご挨拶
初めまして。この度、岡山県柔道整復師会に入会させていただきました。松本接骨院の松本耕平と申します。
私は平成29年に朝日医療大学校を卒業後、愛知県名古屋市にある接骨院に7年間外傷治療を中心に勤めてまいりました。入学当時から接骨院開業を目標の一つとしており、今年一月に達成することができました。これからこの岡山の方々に地域貢献、社会貢献ができるよう身を粉にして努めて参る所存です。
まだまだ未熟者ですが、これからどうぞよろしくお願いいたします。

会員の異動 (敬称略)

■入会

正会員	6月1日	あお やま しゅう へい 青 山 脩 平	平成7年10月25日生	備前南支部
あおやま鍼灸接骨院 (新規開業)		(施術所住所) 〒709-0611 岡山市東区榎原494 TEL./FAX. 086-280-5255		

正会員	1月1日	まつ もと こう へい 松 本 耕 平	平成7年8月19日生	備前南支部
松本接骨院 (新規開業)		(施術所住所) 〒703-8236 岡山市中区国富2-17-1 YKビルA TEL. 086-201-1468 / FAX. 086-201-1963		

■施術所住所変更

5月28日	金光卓矢	岡山東備支部
ヴァーテブラ整骨院	(施術所住所) 〒700-0975 岡山市北区今2-6-10 内田ビル101 TEL. 086-244-0212 / FAX. 086-201-0169	

2月1日	小林佳央	備中美作支部
あいあい整骨院	(施術所住所) 〒708-0886 津山市昭和町1-32-2 グランF101 TEL./FAX. 0868-35-0318	

■退 会

5月31日	倉敷支部	木 下 広 志
6月30日	倉敷支部	富 田 聖 人
7月31日	岡山東備支部	秋 山 勇 行
12月31日	倉敷支部	猪 木 宏 一
	倉敷支部	守 屋 俊 政
	倉敷支部	貝 原 淳 司
	倉敷支部	天 野 友 貴
	倉敷支部	福 山 渉
	倉敷支部	國 田 大 樹
備中美作支部	上 田 光太朗	
2月28日	岡山東備支部	小 合 明 彦
3月31日	岡山東備支部	赤 岩 知 政
	岡山東備支部	秋 山 幸 夫
	備前南支部	木 下 広 輝
	備前南支部	道 越 武
	備前南支部	小 玉 京士朗
	備中美作支部	柴 崎 清 志
	備中美作支部	藤 原 昭 穂
	倉敷支部	藤 澤 文 明

賛助会員一覧

令和7年4月1日現在

(1/2)

	社名	住所	事業内容	担当者	連絡先
1	株式会社グレート	〒700-0945 岡山市南区新保1171-8	生命保険代理店	代表取締役 オガワ タロウ 小川 太郎	TEL. 086-223-3645 FAX. 086-223-4456
2	株式会社 HELIO JAPAN	〒541-0053 大阪市中央区本町1-2-2 ラシーヌ本町4階	テーピングテープの販売	代表取締役 ナツ 夏 ジェフリ	TEL. 06-6266-1801 FAX. 06-6266-1805
3	株式会社アプトワーク	〒761-0701 木田郡三木町池戸1388-30	医療機器、主に物療機器・リハビリテー ション機器及び関連する物品の販売・ レンタル・設置・メンテナンス	代表取締役 サキムラ ヨシタカ 咲村 良隆	TEL. 087-898-8332 FAX. 087-898-8392
4	株式会社 エス・エス・ビー	〒305-0853 つくば市榎戸748-2 沼尻産業ビル3階	レセプトコンピュータシステムの 開発・販売 超音波画像観察装置の販売	中国四国営業所所長 ナカシマ ケンイチ 中島 賢一	TEL. 086-262-0346 FAX. 086-262-0396
5	株式会社 サンケイワーク	〒553-0004 大阪市福島区玉川2-8-4 阪神玉川オフィスビル3階	医療機器・環境機器・美容機器等 の販売及び卸業 主に水式空気清浄機クリスタルイオン・ アクアスピンをメーカー販売	営業部長 ハラダ マサカズ 原田 雅和	TEL. 06-6445-0688 FAX. 06-6445-0689
6	ファイナンシャルアライアンス 株式会社 岡山支店	〒700-0966 岡山市北区日吉町7-8	生命保険・損害保険代理業	コンサルタント ナカムラ セイジ 中村 誠治	TEL. 090-1017-1889 FAX. 086-259-5581
7	税理士法人 おかやま創研	〒700-0927 岡山市北区西古松2-24-5 YMビル2階	税理士業務	ミヤケ ヤスコ 三宅 恭子	TEL. 086-244-3456 FAX. 086-244-3798
8	活文堂印刷株式会社	〒700-0933 岡山市北区奥田1-5-24	印刷全般	ミムラ ヒトミ 三村 由	TEL. 086-225-5301 FAX. 086-225-7486
9	株式会社九櫻	〒582-0007 柏原市上市3-11-21	柔道着製造メーカー	執行役員 ナカジ ノブアキ 中路 喜明	TEL. 072-973-1021 FAX. 072-973-1061
10	株式会社 インシュアライフ	〒703-8275 岡山市中区門田屋敷4-1-21	生命保険・損害保険代理業	代表取締役 ハチヤ モトハル 蜂谷 基治	TEL. 086-230-5188 FAX. 086-230-5189
11	オージー技研 株式会社	〒100-6004 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング4階	医療機器・福祉機器及び健康機器 の製造・販売及び輸出入業	ノギ 野木しおり	TEL. 0120-01-7181 FAX. 03-3519-5020
12	学校法人朝日医療学園	〒700-0026 岡山市北区奉還町2-7-1	教育機関(医療系専門学校)	カツベ ノリミチ 勝部 教道	TEL. 086-214-5522 FAX. 086-214-5415
13	株式会社 OA.システムシャープ	〒761-8062 高松市室新町3-7	コンピュータソフト開発及び 販売 空気清浄機等	営業部主任 マツバラ トシマサ 松原 敏真	TEL. 087-868-1611 FAX. 087-865-0660
14	有限会社 岡山ケアメディック	〒714-0012 笠岡市小平井2051-5	医療用設備機器の販売 医療用機材及び医療用消耗品 の販売 介護機器及び介護用品の販売	代表取締役 フジイ ノボル 藤井 昇	TEL. 0865-63-3950 FAX. 0865-63-5044
15	学校法人 大阪滋慶学園	〒532-0003 大阪市淀川区宮原1-2-8	教育・学習支援事業	オクテ カスタカ 奥出 一貴	TEL. 0868-73-0003 FAX. 0868-73-0067

賛助会員一覧

令和7年4月1日現在

(2/2)

	社名	住所	事業内容	担当者	連絡先
16	総合警備保障株式会社	〒700-0907 岡山市北区下石井2-10-12 杜の街グレースオフィススクエア3階	警備サービス業	営業担当部長 マツタニ トモユキ 松谷 智幸	TEL. 086-234-9221 FAX. 086-225-0178
17	ダイヤ工業株式会社	〒701-0203 岡山市南区古新田1125	医療用品（コルセット・サポーター）の製造・販売	オノ タダヒコ 小野 忠彦	TEL. 086-282-1245 FAX. 086-282-1246
18	東洋レヂン株式会社	〒419-0201 静岡県富士市厚原2104-1	医療機器等製造販売	市場開発部課長 ヤブタニ テツヤ 数谷 哲也	TEL. 0545-71-2023 FAX. 0545-71-8429
19	株式会社 MJカンパニー	〒700-0953 岡山市南区西市308-6	医療用具・スポーツ用品の開発及び販売 健康並びに治療法に関するセミナーの開催	マーケティング戦略部 リーダー ミナミ モトコ 南 元子	TEL. 086-246-0777 FAX. 086-805-0222
20	株式会社フォレスト	〒651-1413 兵庫県西宮市北六甲台5-27-1	医療器械機材販売	代表取締役 フジワラ アキラ 藤原 晃	TEL. 078-903-6860 FAX. 078-903-6861
21	岸本建設株式会社	〒700-0975 岡山市北区今5-5-16	岡山県を中心に公共工事、民間施設、ビル、マンション、工場 一般住宅建築	営業部課長 キシモト ケンスケ 岸本 健輔	TEL. 086-241-2295 FAX. 086-241-8517
22	弁護士法人えん	〒541-0044 大阪府大阪市中央区伏見町2-6-4 吉田一閑ビル2階	弁護士業（主に交通事故）	営業 タニグチ ユウマ 谷口 雄真	TEL. 06-4708-8833 FAX. 06-4708-8838
23	弁護法人心	〒453-0015 愛知県名古屋市中村区椿町14-13 ウエストポイント7階	交通事故案件等を含めた示談交渉、訴訟事件、非訟事件及び行政庁に対する不服申立事件に関する行為その他の一般法律事務を行うこと 弁護士業務に関連する講演会の開催等	コジマ リュウタロウ 小島隆太郎	TEL. 052-485-6003 FAX. 052-485-6004
24	株式会社丸五	〒710-1101 倉敷市茶屋町1680-1	安全スニーカー、地下足袋等のワークシューズ、自動車部品、足袋型ライフシューズの製造・販売	タカハシ リエコ 高橋理恵子	TEL. 086-428-0230 FAX. 086-428-7551
25	株式会社ケアセラ	〒721-0973 広島県福山市南蔵王町6-26-20 かもめマンション1階	医療器械及び治療関連用具等の販売	代表取締役 ミヤケ コウタロウ 三宅光太郎	TEL. 084-959-6626 FAX. 084-959-6636
26	有限会社コンパス	〒461-0001 愛知県名古屋市中区泉1-18-3 泉ステイトリービル803	レセコンの開発・販売・保守 医療機器の販売 Webサイトの制作	ナカイ カオリ 中井 香里	TEL. 052-957-3186 FAX. 052-265-5173

編集後記

広報部長2年目を迎え、2回目の会報誌作成に取り組みさせていただきました。何か新しいことができるといいな…と思いながらも例年同様の発行となりました。まだまだ余裕がなく、様々な方向に目を向けることが出来ていない気がしております。そんな中、原稿をお願いし気持ちよく引き受けてくださった会員の先生方に、感謝し心より御礼申し上げます。またその都度お声がけさせていただきますので、その際には是非ともご協力の程お願いいたします。

また、去年の第51号岡山柔整会報よりデータでの配信となりました。お読みいただき、いかがだったでしょうか？第52号と併せてご意

見、ご感想をお聞かせいただくと幸いです。

これからも皆様にとって親しみやすく、少しでも楽しみにしていただけるような、会報誌づくりを目指してまいります。引き続き、温かいご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、広報部員の皆様には、お忙しい中取材に原稿、写真撮影、また時にはケアスタッフと兼務をお願いし、お手伝いいただき感謝いたします。これからも頑張っていきましょう。今後ともよろしくお願いいたします。

広報部長 **大橋 晶子**

広報部員

〈担当副会長〉

永田正太郎 (ながた整骨院 倉敷市)

〈部員 (50音順)〉

栗本 雄一 (くりもと鍼灸院整骨院 岡山市北区)

名木田 樹 (なぎた整骨院 総社市)

森 経介 (朝日医療大学校 岡山市北区)

〈広報部長〉

大橋 晶子 (のぞみ接骨院 倉敷市)

杉山 徹 (杉山整骨院 岡山市北区)

西江 晃一 (ことり整骨院 笠岡市)

山田 修作 (山田接骨院 備前市)

岡山柔整会報 第52号

表紙題字は(故)橋本龍太郎先生

発行日 令和7年5月31日

発行者 山崎邦生

編集責任者 大橋晶子

発行所 公益社団法人岡山県柔道整復師会
岡山市北区天神町8-28

印刷 活文堂印刷株式会社

導入実績 10,000 件以上!!

接骨院・整骨院のレセコンなら 業界No.1の『三四郎くん』

柔道整復師向 事務管理システム

三四郎くん



使い勝手の良い操作性はもちろん、療養費改正等にすばやく対応。迅速サポートで
ご好評を頂いている『三四郎くん』は、常に
進化を続ける信頼と実績の事務管理ソフトです。

※一部ご希望に添えない場合があります。

《超音波観察装置》

柔道整復師向け

超音波を持ち歩こう

医療機器認証番号：306ACBZX00021000
製造販売元：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

Aplio air

アプリオ エアー



■本体サイズ：61.0mm(幅)×24.6mm(高さ)×157.0mm(奥行)
※タブレット・スマートフォンは、セットに含まれていません。

SSB 保険請求 Q&A

保険請求の“お悩み”ございませんか？

- ・ 相談したいけど誰にきいていいかわからない。
- ・ 実は保険の基本的な事が分かっていない。
- ・ 返戻がきたけど対応がわからない。
- ・ 保険改正の変更点などが分かっていない。

4つのメニューで解決策をご提案!

エス・エス・ビーのレセコンをお使いのお客様は無料でご利用いただけます。

SSB保険ニュース

保険の改定を分かりやすく解説!

返戻知恵袋

実際にあった返戻の解決策をご提案!

保険アカデミー

動画などで保険の基本が学べる!

返戻対策キット

準備不足を解消!問診票や院内掲示物をダウンロードできる!

SSB

株式会社 エス・エス・ビー

【中国四国営業所】 ☎702-8032

岡山県岡山市南区福富中1-4-5 福富グリーンビル106号

TEL 086-262-0346 / FAX 086-262-0396

HPはこちらから▶

<https://www.sanshiro-net.co.jp/>



最新柔整情報が読める!!柔整ホットニュース
<https://www.jusei-news.com/>